

**札幌医科大学アイ・ニトリ緩和医療学推進講座
「がん相談サロン」2017年度**

1. がん患者、家族同士の親睦・情報交換の場を提供（交流会の開催）

交流会名	参加対象者	開催のポイント	今年度の延べ参加人数
ウィッグ・ケア帽子とカバーメイク講座 (毎月1回・90分)	・外見ケアについて情報を必要としている患者または家族	・外見変化に伴う不安の軽減	34名
ヨガ教室と茶話会 (毎月1回・90分)	・がん治療中、治療後の患者	・インストラクター（院外に講師依頼）自身がサバイバー	87名
女性のがん交流会 (毎月1回・60分)	・婦人科系がん（子宮がん、卵巣がん等）、乳がんの患者	・当院がん患者の発案で実現したもの	39名
街を歩こう会 (年4回・夏季のみ)	・がん患者または家族	・院外へ出る機会となり、レクリエーションを通じた交流が図れる	9名

2. がんに関する情報発信（学習会の開催、がん情報に関するパンフレットの常設）

2017年度は、計4回の学習会を開催した。

開催テーマ・開催日	講師	参加人数
正しく知って もっと身近に 緩和ケア (2017年6月15日)	札幌医科大学附属病院 麻酔科 岩崎 創史 先生 (緩和ケア管理室室長、当講座兼任講師)	6名
みんなで学ぼう！リンパ浮腫 ～足のむくみを中心に～ (2017年8月31日)	札幌医科大学附属病院 緩和ケア管理室 佐藤 明美 副看護師長	9名
がんと食事のはなし ～治療中の食事と栄養のヒント～ (2017年11月30日)	札幌医科大学附属病院 栄養管理センター 石原 悦菜 管理栄養士	8名
みんなで学ぼう！リンパ浮腫 ～上半身のむくみを中心に～ (2018年3月22日)	札幌医科大学附属病院 婦人科 水間 八寿子 看護師	10名

3. その他

交流会の一環として、「パステル和（なごみ）アート講座」と題し、参加者体験型の交流会を全3回実施した。延べ参加者は12名。